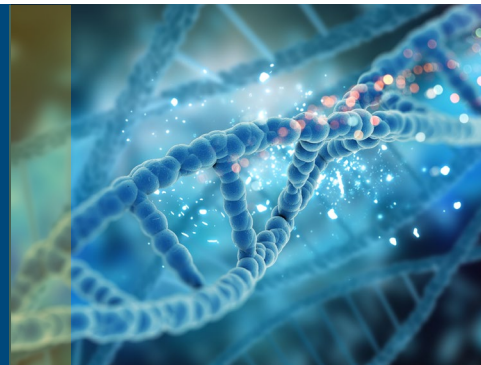


アジレント・テクノロジー ランチョンセミナー



日時 2025年2月7日(金) 12:05 ~ 13:05

場所 第2会場 京王プラザホテル 本館4階「花C」

講演
1

インハウスでの循環血中腫瘍由来 DNA のマルチプレックス リキッドバイオプシーを実現するには

宮城県立がんセンター・研究所長兼がんゲノム医療センター長

安田 純 先生

リキッドバイオプシー (LB) による網羅的がんゲノムプロファイル検査が保険収載され、患者がその恩恵に浴することが可能になった。しかし、生涯一回のみ、標準治療終了見込みの進行癌患者のみなど制限が多い。そのため保険診療でのリキッドバイオプシーパネル検査を利用して臨床運用のための工夫を凝らした研究を進めるのは不自由な状態である。では自分たちで研究開発目的で遊離 DNA から多数の遺伝子変異を同時にNGSで検出するマルチプレックス LB を安価に簡便に実施することは可能なのだろうか。検体の入手、ライブラリーの構築、NGS 解析、さらにはその後の情報解析まで考えるとハードルはかなり高い。情報解析については、PC のスペックを決め、必要なセットアップを施し、論文に記載のあるソフトウェアをダウンロードして稼働させるための作業を考えただけで心が折れてしまう研究者も少なくないものと思う。

本ランチョンセミナーでは演者らのつたない経験や最新のマルチプレックス LB キットの動向を紹介しながら、低予算で多遺伝子 LB 解析をインハウスで実施する際の留意点を議論する。特に情報解析がインハウス LB 導入の障害になっている研究者にも受託先なども紹介しつつ、自分でも何とかやれるかもと感じていただける内容にしたい。ctDNA の臨床応用のための独創的な研究開発の推進に役立つようなセミナーとするつもりである。

講演
2

ターゲットエンリッチメント技術が切り拓くりキッドバイオプシー研究

アジレント・テクノロジー株式会社 フィールドアプリケーションサイエンティスト

齋藤 るみ子

● 本ランチョンセミナーは整理券制ではございません。